



冷風扇 保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
(イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
(ハ) お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
(ヘ) 本書のご提示のない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。

※譲渡・転売・中古販売・オークション・個人売買・リサイクル店などによる販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。
※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はお客様のご負担となります。
※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。
※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。(出張修理対象製品のみ)

ご購入店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品番	SKJ-KT251M		
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前	様	
	ご住所 電話		
販売店	販売店名		
	ご住所 電話	印	

※個人情報の取扱いについて
弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。
お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのために利用し、他の目的には利用いたしません。
お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。
弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】 〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台 2-23-2
TEL.092-921-4210 Eメール: skjsupport@qtk.co.jp
電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時(土・日・祝日を除く)

冷風扇(家庭用)

取扱説明書

品番

SKJ-KT251M



保証書付(裏表紙)

このたびは、冷風扇をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときにお役立てください。

(本品は気化熱を利用し涼風を得る製品であり冷房機ではありません。)

左右
オートスイング

上下風向
手動ルーバー



もくじ

- まず、付属品の確認を…………… 1
- 安全上のご注意…………… 1~4
- 各部のなまえ…………… 5
- 準備…………… 6~7
- 使いかた…………… 8~9
- お手入れと保管について…………… 10~12
- 修理サービスを依頼する前に…………… 13
- 修理サービスについて…………… 13
- 仕様…………… 13
- 保証書…………… 裏表紙

製品は日本国内用に設計されていますので、
国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

上手に使って 上手に節電

修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも改善しないときは、お買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
電源ボタンを押しても送風ファンが回転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●差し込みプラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか？ ●停電ではありませんか？ ●エアフィルターは確実に取り付けられていますか？
冷風が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●タンクの水が不足していませんか？ ●エアフィルターがほこりなどで汚れていませんか？ ●梅雨時など、お部屋の湿度が高いときは、冷風にならないことがあります。 (本品は気化熱を利用し涼風を得る製品で冷房機ではありません。)
悪臭がする	<ul style="list-style-type: none"> ●吸水フィルターがほこりなどで汚れていませんか？ フィルターのお手入れをしてください。 ●水を入れたまま放置していませんか？
給水タンクがしまらない	<ul style="list-style-type: none"> ●冷却タンクや銀のたまごなどが引っ掛かっていませんか？ ●ポンプが下がっていませんか？

修理サービスについて

よくお読みください

(1) 保証書

●この説明書の裏表紙に保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で「販売店・お買上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間：お買上げ日から本体1年間

技術料：故障箇所の診断、修理及び部品交換、調整、修理完了時点検などの作業にかかる費用。
部品代：修理に使用した部品及び補助材料代。

(3) 補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するため必要な部品の最低保有期間は、製造終了後8年です。)

(2) 修理を依頼されるとき

●保証期間中でも

保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。保証書の規定に従って、お買上げの販売店が修理受付させていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書・購入証明書をご持参ください。なお弊社への直接の修理の送料についてはお客様負担となりますので、あらかじめご了承ください。付属品は消耗品のため有料となります。

●保証期間を過ぎているときは

修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。製品名、品番、お買上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)をご連絡ください。

●修理料金については

修理料金の内容は技術料、部品代となっております。

(4) ご使用中ふだんと変わった状態になったときは

ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

●お客様ご自身の分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。



(5) 修理サービスについてご不明な場合

本機の、設計上の標準使用期間は6年です。設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。この年数は下表の標準的な使用条件の中で算出しています。

●修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。

仕様

種類	冷風扇	定格電圧	100V
タンク容量	約3ℓ	定格周波数	50/60Hz
外形寸法	幅	定格消費電力	41/45W (強運転時)
	奥行	平均蒸発水量	100ml/h (強運転時)
	高さ	コード長さ	約1.6m
質量	約5.3kg		

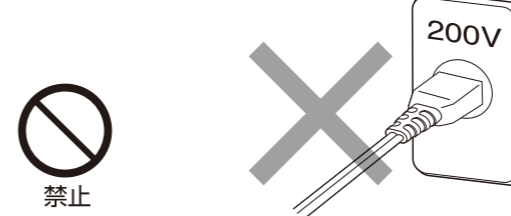
※製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検	長年ご使用の冷風扇の点検を! こんな症状はありませんか?
	<ul style="list-style-type: none"> ●電源を入れても、ファンが回らない。 ●ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。 ●回転するときに異常な音や振動がする。 ●モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。 ●電源コードが折れ曲がったり破損している。 ●電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなったりと不安定。 <p>▶ 以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。</p>

警告

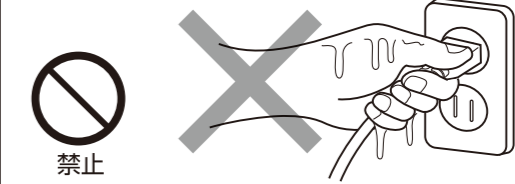
交流100V以外では使用しない。

●火災・感電の原因になります。



ぬれた手で差し込みプラグや操作パネルなどをさわらない。

●感電の原因になります。



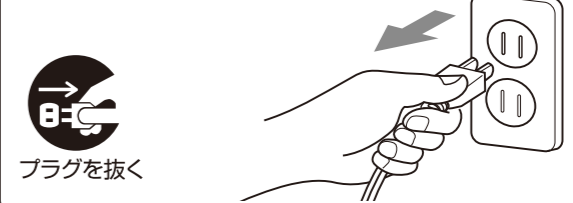
差し込みプラグは根元まで確実に差し込む。

●差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因になります。



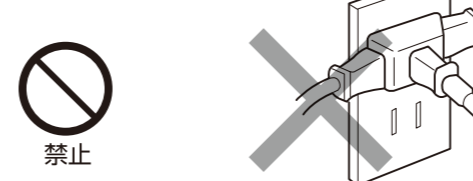
お手入れの際は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いておく。

●感電・ケガの原因になります。



定格15A以上のコンセントを単独で使う。また、コードはたこ足配線や延長しない。

●火災の原因になります。



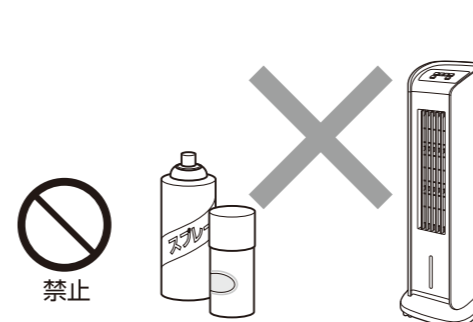
差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っばらずにプラグを持って引き抜く。

●感電やショートして発火することがあります。



燃えやすいものや、スプレー缶を本体近くに置かない、使わない。

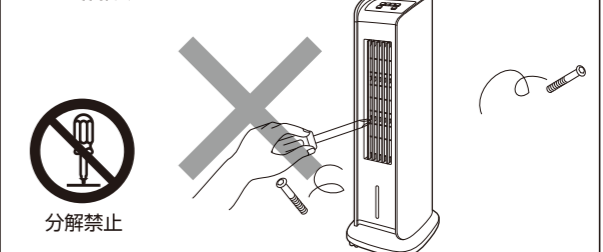
●爆発や火災の原因になります。



改造は絶対しない。また、修理技術者以外の方が分解したり修理しない。

●火災・感電・ケガの原因となります。

修理はお買上げの販売店又はご相談窓口にご相談ください。



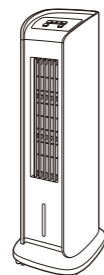
警告

お子さまの手の届かない所に設置する。

- ケガの原因になります。



強制



コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。また電源コード・差し込みプラグが傷んだときは使用しない。



禁止

- 感電やショート・発火の原因になります。

電源コードを傷つけたり、束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。



禁止

- 電源コードが破損する原因になります。
- 傷んだまま使用すると感電や火災の原因になります。

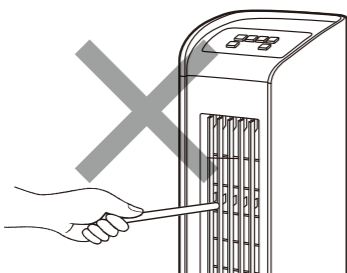
開口部やすき間にピン・針金などの金属物、異物をいれない。

高圧電流で非常に危険です。

- 感電や故障・火災の原因になります。



禁止



異常時(こげ・においなど)は、運転を中止して差し込みプラグを抜き、お買い上げ販売店または、ご相談窓口にご相談ください。



プラグを抜く

- 異常のまま使用すると感電・火災・故障の原因になります。

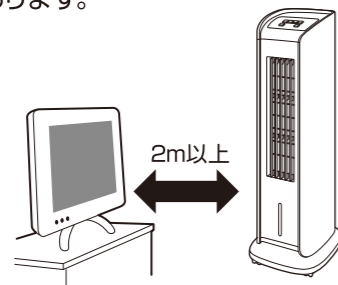
注意

テレビ、ラジオ、電子機器などのそばに置かない。2m以上あける。

- 受信障害などの不具合が発生することがあります。



禁止



長時間で使用にならないときは、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いておく。



プラグを抜く

- 感電や火災の原因になります。

冷風扇を逆さまにしたり、倒したり、強い衝撃を与えない。



禁止

- 水がこぼれたり、故障・感電の原因になります。

吹出口付近に物を置かない。



禁止

- 故障や事故の原因になります。

- ※氷を使用される場合、まれに本体底・下部に結露することがあります。ときどき、乾いた布などで拭き取ってください。
- ※ご使用中、湿度が高くなる場合があります。ときどき、換気などをしてください。

3.吸水フィルターを元通り本体に取りつけます。

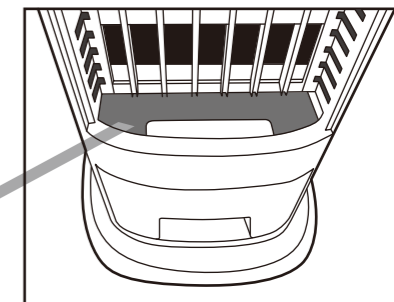
- 取りはずした方法とは、逆の作業で吸水フィルターを取りつけてください。

水受けフィルターのお手入れ

- 吸水フィルターを取りはずしますと水受けフィルターが置いてあります。水受けフィルターを取りはずし、水洗い後元の位置に取りつけてください。



水受けフィルター



エアフィルターを取りつけ

1.エアフィルターを元通り本体に取りつけます。

- 取りはずした方法とは、逆の作業でエアフィルターの下ツメを本体のツメ穴に差し込み、エアフィルターを取りつけてください。

注意

フィルターのお手入れの際は、必ずタンク内の水を排水してください。作業中にこぼしたり、濡れる原因になります。

■長期間(5年程度)経過したものは安全のため、販売店に点検を依頼してください。(有料)

保管のしかた

本体保管上の注意

- 長時間で使用にならないときは、必ず給水タンクの水を捨て、本体内部の吸水フィルター、エアフィルターなどが完全に乾燥していることを確認してから保管してください。
- 吸水フィルターやエアフィルターにホコリが付着している場合は、掃除機でホコリを吸い取ってください。
- 本体を袋に入れ、包装ケースまたはお手持ちの箱に包装してから湿気のないところに保管してください。

フィルターのお手入れ

- 水受けフィルターにゴミや汚れなどが付着して異臭や水漏れの原因となります。週に1回程度水洗いをお願いします。
- エアフィルターにごみやホコリが付着しますと、送風量が少なくなりますので下記の要領で一ヶ月に一回以上掃除してください。
- 吸水フィルターは3~4週間に一度清掃してください。空気中のゴミや汚れを吸着して機能低下や異臭の原因となります。

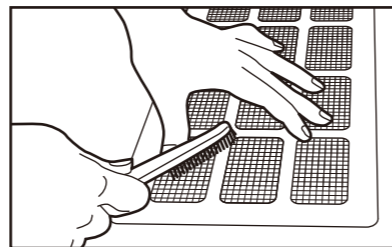
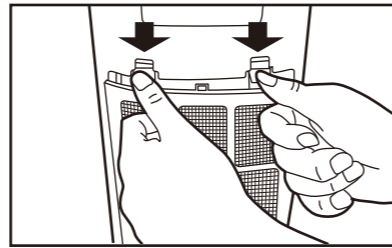
警告

- お手入れの際は必ず差込みプラグを抜いてください。
 - 感電・ケガの原因となります。
- 操作部やモータは水などで絶対に濡らさないでください。
 - 感電・ショートや故障の原因となります。
- エアフィルター・吸水フィルターをはずしたままで使用しないでください。
 - 故障の原因となり水が周囲にとびちることがあります。



エアフィルターのお手入れ

1. エアフィルターをはずします。
 - エアフィルターをツメからはずします。
2. エアフィルターの掃除をします。
 - ホコリを軽くはたき、手で軽く水洗いをして、陰干しをしてください。
 - 取りはずした方法とは、逆の作業でエアフィルターに取りつけてください。

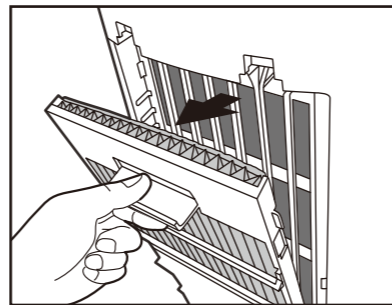


注意

確実に取り付けないと電源が入りません。

吸水フィルターのお手入れ

1. 吸水フィルターを両指で押さえて吸水フィルターのつめをはずし、吸水フィルターを手前に引っ張ります。
2. 吸水フィルターを洗います。
 - 中性洗剤を使って、水またはぬるま湯で軽く押し洗いをして、きれいな流水で洗い流した後、水をよく切り、陰干しをしてください。
 - フィルターは強くしぼらないでください。
 - 漂白剤は使用しないでください。



注意

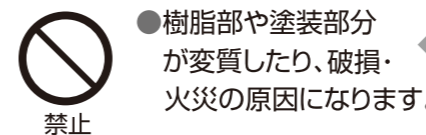
障害物(カーテン等)の周囲や不安定な場所で使用しない。
また、壁から約1m以上離す。



冷風扇に衣類、タオルやふとんなどを掛けて使用しない。

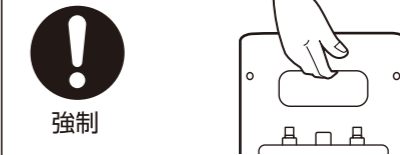


スプレーをかけない。(殺虫剤、整髪料、掃除用など)油や薬品のかかる場所・火気の近くで使用しない。



冷風扇を運搬するときは、取っ手を持ち、水がこぼれないように静かに移動する。

- 他のところを持ちたりすると手をすべらして、水がこぼれたりケガをするおそれがあります。



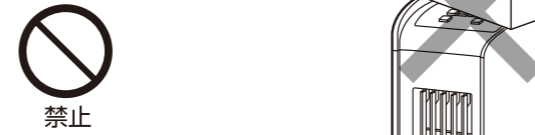
風を長時間、直接からだに当てない。

- 健康を害するおそれがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方には、ご注意ください。



冷風扇に乗ったり、物をのせたりしない。

- 故障・感電やケガ、水がこぼれる原因になります。



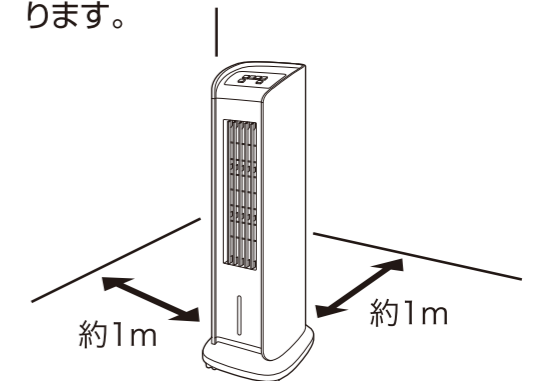
本体や操作パネルに水などをかけない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



設置場所について

ご使用になるときは、必ず吸気口(背面・側面)側をカーテンや壁などから約1m程離してご使用ください。吸気が充分に行われない場合があります。



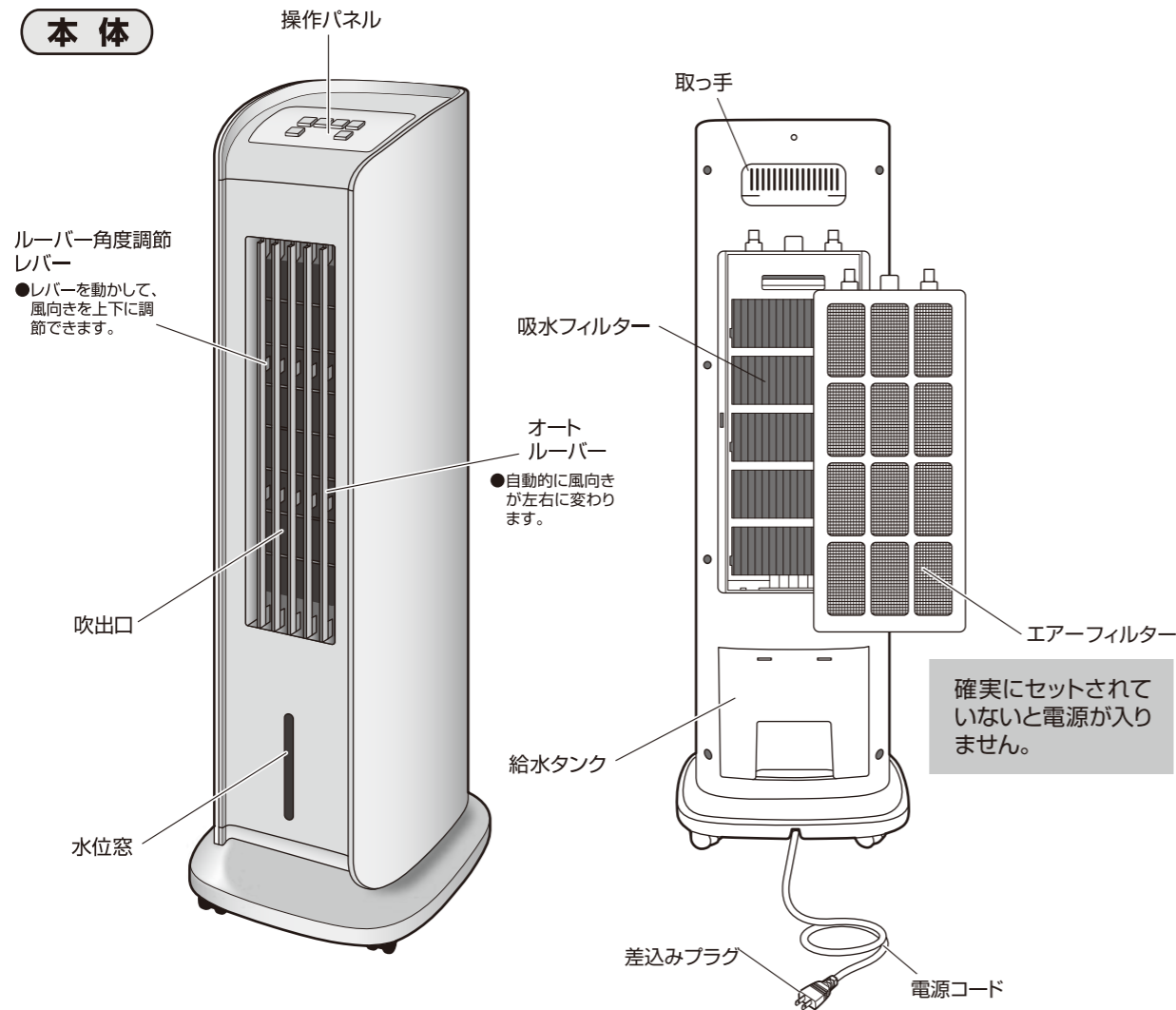
バスルーム、洗面所、炊事場など高温、多湿、火気の近く、油のかかる場所でのご使用はおひかえください。

- 漏電や火災のおそれがあり、寿命の低下、故障の原因になります。

各部のなまえ

※イラストは、製品と少し異なることがあります。

本体



ルーバー角度調節レバー
●レバーを動かして、風向きを上下に調節できます。

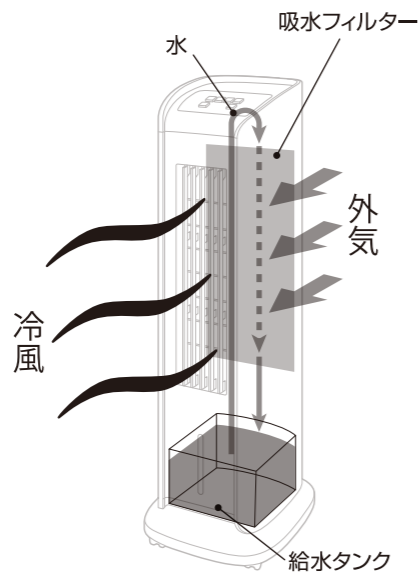
オートルーバー
●自動的に風向きが左右に変わります。

確実にセットされていないと電源が入りません。

冷風扇のしくみ

冷風扇とは

水を含んだフィルターに風を通すことで気加熱で外気の温度を冷やして送風するものです。冷えすぎない心地よい涼感を得られます。



※イメージです。

お手入れと保管について



警告 お手入れの際は安全のため必ず、差し込みプラグを抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。不意に作動してケガや感電の原因になります。

本体のお手入れ

- お手入れの際は、本体を水につけたり、水をかけないでください。ショート・感電・故障のおそれがあります。
- 本体の汚れは、やわらかい布でカラ拭きしてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭き取っていただくと、汚れが取りやすくなります。また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、灯油、ベンゾール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれがあるため使用しないでください。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままの場合、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。
- 長い間ご使用になると、差し込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着し、発火(トラッキング現象)のおそれがありますので、差し込みプラグを抜き、乾いた布でホコリや水分を拭き取ってからご使用ください。

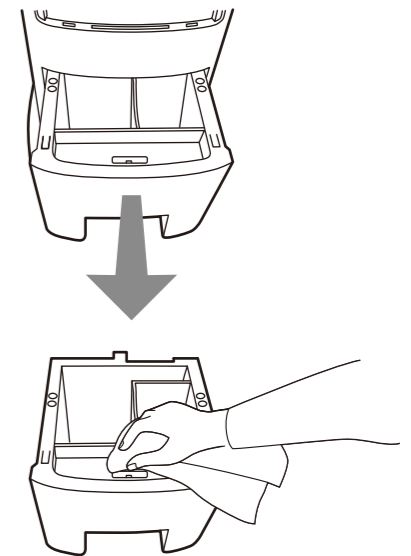
給水タンクのお手入れ

給水タンクの水は定期的に交換してください。

- 臭いの原因になります。
- 1. 給水タンクを7ページ「排水について」の手順通りに本体から取り出し、排水してください。
- 2. 排水後、流水で洗浄し、柔らかい布できれいにふいた後、風通しのよい場所でよく乾燥させてください。
- 給水タンクは一ヶ月に一回以上掃除してください。

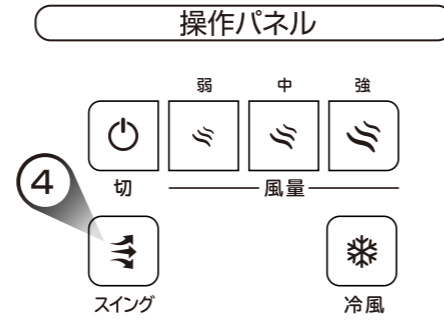


注意
●気温が高いときに4~5日使用しなかった場合、水が腐り悪臭の原因になりますので、必ずタンク内の水を入れ替えてください。



④ 『スイング』ボタン

- 『スイング』ボタンを押すと、オートルーバーが作動し風向きが左右に変わります。再度押すとスイングが止まります。
- 上下の風向きはルーバー角度調節レバーを手でお好みの向きに合わせてください。(5ページ図参照)



準備

給水について ⚠️ **警告 必ず差込みプラグを抜いてください。**

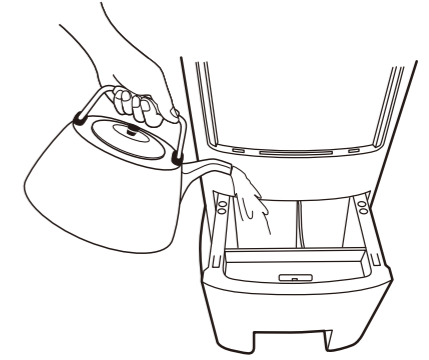
⚠️ 注意

給水後に氷を入れると、水位上昇で水がこぼれる場合がありますので、氷を入れてから給水するようにしてください。

給水タンクをゆっくりと中ほどまで開き出し、『MAX』位置までゆっくり水を入れてください。

※新しい水道水を使用し、『MAX』以上は給水しないでください。『MAX』の位置以上に給水しますと、移動するときに水がこぼれる原因になります。

※水位が『MIN』の位置まで下がりましたら、水道水を補給してください。



給水には熱湯は絶対に使用しないでください。

- タンクが変形したりするおそれがあります。

別売品、抗菌グッズ「銀のたまご」について

別売品の『銀のたまご』は、人体に安全な銀イオンの効果により給水タンクの水の汚れ・ニオイ・ヌメリの発生を抑えます。

ご使用方法

- 本品をたまご形容器のまま給水タンクの水の中に入れてご使用ください。

ご使用上の注意

- 本品は食べ物ではありません。また、幼児の手の届くところには置かないでください。
- 冷風扇の給水タンク用であり、生物の入っている水槽や飲料水などの中に入れてください。
- 効果の持続期間は、約6ヶ月です。効果の有効期間が過ぎたらお取り替えください。

品番 : SKJ-KS8
 標準価格 : 1セット(2コ) オープン価格(税別・送料別)
 お問い合わせ先 : お買い上げの販売店または、エスケイジャパン株式会社

※デザイン、商品名など予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

別売品、除菌・消臭リキッドについて

別売品の『除菌・消臭リキッド』は、樹木から抽出される精油と水で調合され下記の効果があります。(ご使用の場合は下記の別売品をお求めください)

- 除菌 : お部屋の中のカビ、ウイルスなどを除菌します。
- 消臭 : タバコやペットのいやな臭いを消します。
- 精神安定作用 : 植物抽出エキスの作用でリラクゼーション効果があります。
- 別売品をご利用の際は水道水3ℓにつき約5mlを付属の計量カップで計り、水タンクに入れると最適な濃度になります。

品番 : SKJ-FK1
 容量 : 250ml
 標準価格 : オープン価格(税別・送料別)
 お問い合わせ先 : お買い上げの販売店または、エスケイジャパン株式会社

※左記除菌・消臭リキッド以外の除菌水や消臭剤は使用しないでください。故障の原因になります。

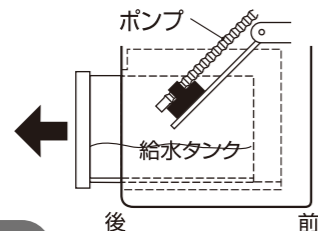
※デザイン、商品名など予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

排水について

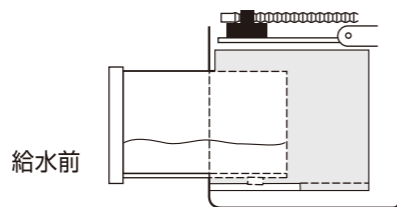
警告 必ず差込みプラグを抜いてください。

1. 給水タンクをゆっくりと引き出して排水してください。

※残っている水などをこぼさないようにゆっくり、作業を行なってください。



2. 給水タンク内に別売品の『銀のたまご』を入れている場合は取り出し、タンク内を柔らかいスポンジなどで洗ってください。

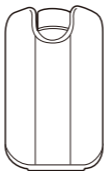


注意

給水タンクに氷を入れて使用される場合、まれに温度差により本体底部・下部に結露することがあります。時々、乾いた布などで拭き取ってください。

冷却タンクについて

冷風運転でさらに冷たい風を送りだしたい場合にお使いください。
冷却タンクを使用する場合、本体に水滴がつき、床を濡らすおそれがあります。



1 冷却タンクは冷凍室に3~4時間入れて凍らせます。

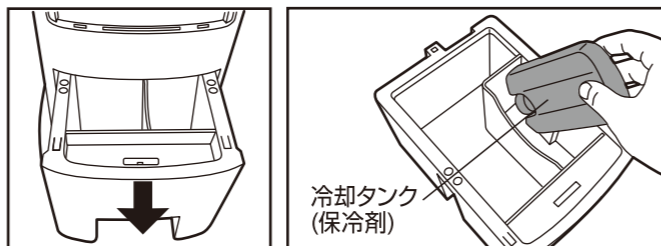
警告 破損のおそれがありますので、業務用など-20度以下の冷凍室での冷凍はしないでください。

2. 凍らせた冷却タンクは給水タンク内のポケットに入れた後、給水してください。(下図)

※ご使用中に冷却タンクが奥に移動しても問題ありません。

警告 給水前に冷却タンクを奥に入れると、ポンプや連動部品などに触れ、給水タンクがしまらなくなるなど、給水タンクのセットが不完全になり、水もれなどの原因になります。

※給水を先にすると、冷却タンクを入れることにより、本体タンク内の水量が増えて、水もれなどの原因になります。



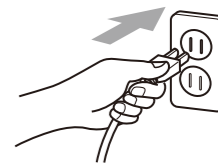
使いかた

電源

差込みプラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

※差込みプラグは必ず本体を立てた状態で、コンセントに差し込んでください。

※機器の設置は人の行き来で電源コードに引っかからない場所に設置してください。



注意

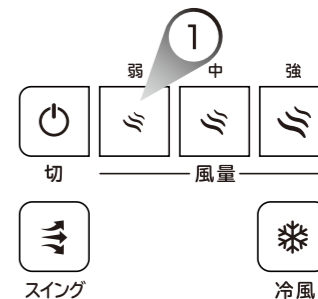
- 吸水フィルターをはずしたままで運転しないでください。水が飛び散って周囲を濡らすことがあります。
- エアフィルターを確実にセットされていないと電源が入りません。

■ 差込みプラグをコンセントに差し込みます。

操作パネル

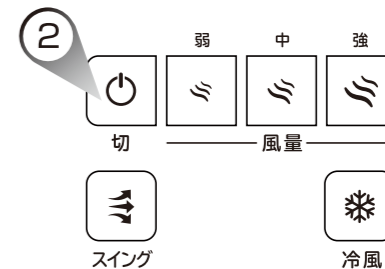
① 『風量』ボタン

- 『風量』ボタンの弱・中・強のいずれかのボタンを押すと運転を開始します。



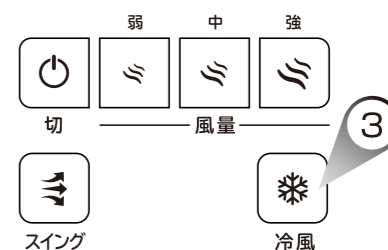
② 『切』ボタン

- 運転中に『切』ボタンを押すと全ての運転が停止します。



③ 『冷風』ボタン

- 『冷風』ボタンを押すと運転開始1~2分後に冷風が吹き出します。再度押すと停止します。
- ※ 給水タンクに水がないと、冷風運転はしません。
- ※ 運転途中で水位がMINラインを下回ると、警告音が鳴り冷風モードが停止します。(この時、冷風ボタンは押された状態のままでも元には戻りません。)



梅雨時など、お部屋の湿度が高いときは、冷風の能力が低下することがあります。送風運転(『冷風』ボタンを押さない)をご使用されることをおすすめします。

注意

『冷風』でご使用になるときは、部屋の湿度が上がらないよう、必ず窓を開けてご使用ください。